

地区補助金では、地区からロータリー財団へ寄付された資金の活用先を、ロータリアンが決定できます。地区は毎年、一口の地区補助金を申請し、この補助金資金を地区の関心やニーズに応じて、一つまたは複数のプロジェクトに配分します。

地区補助金は、地区財団活動資金（DDF）から資金が提供されます。毎年、地区は、使用可能なDDFの50パーセントまでを地区補助金として申請できます。このDDFは、3年前の地区の年次基金寄付の半分に相当します。

申請は、オンライン・システムを通じて簡単に行うことができます。ただし、申請には、使用計画、銀行口座情報、口座の署名人など具体的な情報が必要となりますので、手続きを始める前にこれらの情報を準備しておくことをお勧めします。

また、地区補助金の申請にあたっては、補助金の実施年度の地区ガバナー、地区ロータリー財団委員長、地区補助金小委員会委員長による承認が必要です。オンライン申請手続きを始める前に、地区ガバナーがこれらの役職を既に任命し、また各役員が会員アクセスに登録していることをご確認ください。

使用計画の詳細

番号	地区／クラブ	活動の種類	活動内容	活動の実施地	配分予定額（米ドル）	実際の配分額（米ドル）
1:	Otawara	地域社会の発展（一般）	大田原・黒羽RCと黒羽中学校生徒とのコラボによる植樹活動	Japan（日本）	2280	
2:	Nishinasuno	教育（一般）	子どもの居場所と広場事業	Japan（日本）	2310	
3:	Karasuyama	地域社会の発展（一般）	野球を通じた地域再生	Japan（日本）	1990	
4:	Yaita	地域社会の発展（一般）	50周年記念事業プロジェクト	Japan（日本）	1800	
5:	Bato-Ogawa	地域社会の発展（一般）	自転車スタンド設置と植樹	Japan（日本）	1820	
6:	Utsunomiya	地域社会の発展（一般）	宇都宮・気仙沼さんま祭り	Japan（日本）	1990	
7:	Utsunomiya 90	教育（一般）	重度障がい児への支援事業	Japan（日本）	1820	
8:	Utsunomiya Yohoku	地域社会の発展（一般）	スポーツかわち「SHIP」	Japan（日本）	1820	
9:	Utsunomiya East	教育（一般）	親の養育を受けられない児童養護施設養徳園の園外教育活動支援	Japan（日本）	2210	
10:	Utsunomiya South	地域社会の発展（一般）	清掃奉仕活動プロジェクト	Japan（日本）	2310	
11:	Utsunomiya Yonan	教育（一般）	自治医科大学ととちぎ子ども医療センターの園芸活動	Japan（日本）	1550	
12:	Moka	地域社会の発展（一般）	老人・身障合同スポーツ大会	Japan（日本）	2280	
13:	Moka West	地域社会の発展（一般）	植樹プロジェクト	Japan（日本）	1000	
14:	Oyama	教育（一般）	「シリウス小山」「子供貧困撲滅」「カ	Japan（日本）	910	

			ンガルー小山」3団体への協賛			
15:	Oyama-South	教育（一般）	ロータリー子供文庫の設置と読書感想文コンクール	Japan（日本）	1990	
16:	Oyama-East	教育（一般）	園児交通安全教室	Japan（日本）	820	
17:	Mibu	教育（一般）	壬生町小学生の論語を通じた人づくりと論語検定事業	Japan（日本）	1600	
18:	Tochigi South	地域社会の発展（一般）	子ども見守りカメラの設置寄贈	Japan（日本）	1990	
19:	Kanuma	地域社会の発展（一般）	千葉県三記念館看板設置	Japan（日本）	2310	
20:	Imaichi	地域社会の発展（一般）	陸上競技体験と交流会	Japan（日本）	1820	
21:	Kanuma East	地域社会の発展（一般）	「音楽で笑顔を」プロジェクト	Japan（日本）	1950	
22:	Kanuma Chuo	教育（一般）	寸胴鍋寄贈(鹿沼東高校の伝統行事の継承に協力)	Japan（日本）	970	
23:	Imaichi Kinu	地域社会の発展（一般）	今市きぬロータリークラブと保育園児の大谷川左岸河津桜公園整備とお花見会	Japan（日本）	1990	
24:	Ashikaga	地域社会の発展（一般）	タイ国へ自治体で廃止になった消防自動車を送る	Thailand	2310	
25:	Ashikaga East	地域社会の発展（一般）	子ども食堂応援プロジェクト	Japan（日本）	2310	
26:	Ashikaga Watarase	教育（一般）	児童養護施設児童の仮想職業体験	Japan（日本）	1800	
27:	Sano	地域社会の発展（一般）	プロジェクトKarasawa	Japan（日本）	2310	
28:	Kuzuu	地域社会の発展（一般）	佐野市女性バレーボール協会葛生支部支援事業	Japan（日本）	1370	
29:	Sano East	地域社会の発展（一般）	桜植樹プロジェクト	Japan（日本）	1990	
30:	Nishinasuno	教育（奨学金）	児童養護施設では高校卒業で退所、進学するにも親の支援受けられず進学の夢を叶えるため。	Japan（日本）	4100	
31:	Tochigi	教育（奨学金）	ヨーク大学にある戦後復興学という平和構築に特化したコースを専攻し学ぶ。	England	8190	
32:	Kuroiso	地域社会の発展（一般）	スポーツガーデン乗馬用ヘルメット寄贈	Japan（日本）	2190	
33:	Tochigi West	教育（一般）	ガンバレ小学生 君の未来は	Japan（日本）	1200	

34:	2550	管理運営費（最高3%まで）	送金手数料、資料作成費等	Japan（日本）	2019	
使用計画の合計額:					71319	0

銀行口座署名人

#	名	姓
1	Tsuneo	Kobayashi
2	Keizo	Morimoto

地区補助金の同意書

地区補助金の同意書（以下「同意書」）は、国際ロータリーのロータリー財団と地区との間に交わされるものである。ロータリー財団より地区補助金（以下「補助金」）を受領するにあたり、当地区は以下に同意する。

- 地区は、本同意書に盛り込まれ同意の一部となっている「ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」を受け取り、読了し、そこに定められているすべての条件に従う。
- 地区は、国際ロータリー（RI）、ロータリー財団（TRF）、その理事、管理委員、役員、委員会、職員、代理人、協力財団、代表者（集合的に「RI/TRF」とされる）を、本補助金で実施される活動から生じる直接的または間接的に生じる行為、行動、怠慢、不注意、不当行為、不法行為（または適用される政府の法令や条例に反する行動）によって、RI/TRFに対して行使あるいは回収される、いかなる代位、請求、行為、損傷、損失、怠慢、費用、債務、出費（妥当とみなされる弁護士料や訴訟費用を含む）、報酬、裁判、罰金からも守り、補償し、損害を及ぼさないものとする。
- 国際ロータリー／ロータリー財団は、ロータリー財団から補助金を支払うこと以外に、一切責任を負わないものとする。国際ロータリーとロータリー財団のいずれも、本補助金に関してこれ以上のいかなる責任も負わず、補助金を受けずに旅行する旅行者についても責任を負わない。
- ロータリー財団は、地区が本同意書に定められている条件と「ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」に従うことを怠った場合に、本同意書を無効にする権利を有する。無効とされた場合、ロータリー財団は、その時点においてこれらの条件に従わずに使用されたいかなる補助金資金も、発生した一切の利息も含め、返済を受ける権利を有するものとする。
- 天災、ストライキ、政府の規制、戦争、火事、反乱、内紛、ハリケーン、地震その他の自然災害、公敵行為、交通施設の短縮、政情不安、騒擾、伝染病の流行、テロ行為、あるいは当該当事者が適切に制御できない何らかの理由によって本同意書の条件に当事者が従わなかった場合には、それは本同意の違反であるとはみなされないものとする。このような場合、同意書は終結したものとみなし、地区は、終結から30日以内に補助金の未使用分をすべて返還するものとする。
地区補助金の資金で旅行する者の追加同意事項 以下の第6～11項は、地区補助金の資金で旅行する者（以下、「旅行者」）に適用される。
- 選考委員会委員を務めるロータリアンは完全な透明性を保ち、候補者または参加組織と委員が何らかの知り合いであるために利害関係が生じている場合（またはそのような関係があるとみなされる可能性がある場合）は、その情報を既に開示している。
- 地区は、旅行者が、研修を提供、および（または）研修を受ける資格を有し、地区の推薦を受けていることを確認する。さらに、地区は、活動または奨学金が受益地域社会の協力の下で計画されたものであることを確認する。
- 旅行者が適切に任務を遂行していないと見なされる場合、ロータリー財団にこれを通知しなければならない。ロータリー財団は、本同意書を終結し、旅行者を自国に即刻帰還させる手配を取る権利を有する。
- 旅行者またはその家族の重篤な病気や負傷、あるいは身の安全に関わることで、参加を終結した場合、ロータリー財団は、その取り消し時点において、本同意書に従って使用された以外のいかなる補助金資金も、発生した一切の利息も含め、返済を受ける権利を有するものとする。さらには、重篤な病気、負傷あるいは身の安全に関わることで、申請書に記載されている終了日前に参加を終了した旅行者は、帰国の航空運賃を自己負担するものとする。プロジェクトへの参加、あるいは旅行をしないことに決めた旅行者は、その通知後30日以内に、利息を含む補助金の全額を返還するものとする。
- 旅行者は、旅行中の医療、事故に対する旅行保険に加入するよう義務付けられている。この保険は、医療と入院、緊急移送、遺体送還について、授与と受諾の条件に記された限度額を補償するものでなければならない。また、保険は補助金活動に参加中に滞在する国において有効であり、出発日から帰国日まで効力を有するものでなければならない。旅行者は、要請に応じて、そのような保険への加入証明書を地区とロータリー財団へ提示するものとする。
- 地区は、旅行者がロータリー財団または国際ロータリーの職員ではなく、従って補償、雇用者年金、健康保険および歯科保険、労働者災害補償保険、生命保険、身体障害保険、その他ロータリー財団あるいは国際ロータリーのいかなる保険または諸手当を受ける資格がないことを認識し、これに同意する。当事者もしくは第三者は、本同意書のいかなる内容についても、旅行者、受領者、地区、国際ロータリー、ロータリー財団の間に共同経営、合弁事業、または本人と代理人の関係が結ばれると解釈しないものとする。
- 本同意書に起因あるいは関連するすべての事柄は、抵触法の原則を適用せず、イリノイ州法の管轄となる。これには、米国イリノイ州法の解釈、構造、履行、執行が含まれるが、これに限られるものではない。
- 本同意書に起因あるいは関連して、いずれかの当事者が相手方当事者に対して起こすいかなる訴訟も、米国イリノイ州のクック郡巡回裁判所（Circuit Court of Cook County）、あるいは米国イリノイ州北部地区連邦地方裁判所（Federal District Court for the Northern District of Illinois）で行われる必要がある。各当事者は、訴訟において、これらの裁判所と、これらの裁判所それぞれの控訴裁判所の専属管轄権に従うものとする。本同意書は、上記のいずれかの裁判所から判決を受けたいずれかの当事者が、その判決の適用をほかの裁判所において主張することを禁じるものではない。前述の記載に加え、ロータリー財団は、地区の所在地域を管轄する裁判所において、地区に対する訴訟を起こすことができる。
- 本同意書は、当事者およびその相続人、執行者、管理人、法的代理人、認められた後継者、譲受人を、法的に拘束し、その利益を守るものである。

地区番号 - 2550

15. 本同意書の規定のいずれかが違法または法的に無効であるか、法的強制力がない場合でも、本同意書の残りの規定は存続し、かつ効力を有する。
16. 地区は、ロータリー財団からの書面による事前の同意なしに、本同意書の権利を譲渡することはできない。また、地区は、ロータリー財団からの書面による事前の同意なしに、本同意書の履行の権限を委譲することはできない。ロータリー財団からの書面による事前の同意なしに行われた、地区のいかなる権利の譲渡または履行権限の委譲も、無効である。
17. ロータリー財団は、本同意書の権利の一部またはすべてをロータリー財団の協力財団へ譲渡することができる。ロータリー財団は、本同意書の履行の権限を、協力財団へ委譲することができる。地区からの書面による事前の同意なしに行われた、ロータリー財団のそのほかの権利の譲渡または履行権限の委譲も、無効である。
18. 地区は、すべての経済・貿易制裁に従う。これには、米国財務省外国資産管理局（OFAC）により実施されるものが含まれる。地区はまた、暴力、テロ行為またはテロ関係の訓練、資金洗浄（マネー・ローンダリング）を支援または推進しないよう、適切な努力を払う。
19. 本同意書は、両当事者間の最終合意となる。本同意書の規定に関して修正または権利破棄を行う場合は、書面で行い、かつ両当事者が署名した場合のみに効力を発する。

現地区役員

役職	氏名	承認状況	承認日
District Grants Subcommittee Chair	Keizo Morimoto	Approved	22/06/2017
District Rotary Foundation Chair (DRFC)	Ikuzo Fujiwara	Approved	22/06/2017
District Governor (DG)	Toshiyuki Tashiro	Approved	26/06/2017

報告書

返還する資金	
Certified By:	
Certified Date:	